



2025年2月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年10月9日

上場会社名 株式会社 マルゼン 上場取引所 東
コード番号 5982 URL <http://www.maruzen-kitchen.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 恵一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 君塚 浩二 TEL 03-5603-7755
半期報告書提出予定日 2024年10月11日 配当支払開始予定日 2024年11月5日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年3月1日～2024年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	32,209	4.6	3,196	30.4	3,492	29.2	2,412	30.5
2024年2月期中間期	30,783	9.8	2,451	12.2	2,702	10.1	1,848	8.6

(注) 包括利益 2025年2月期中間期 2,431百万円 (22.4%) 2024年2月期中間期 1,985百万円 (17.6%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	152.91	
2024年2月期中間期	114.02	

「1株当たり四半期純利益」は、株式給付信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めて算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期中間期	70,971	46,733	65.8	2,960.52
2024年2月期	67,883	45,272	66.7	2,863.15

(参考) 自己資本 2025年2月期中間期 46,733百万円 2024年2月期 45,272百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期		35.00		55.00	90.00
2025年2月期		45.00			
2025年2月期(予想)				45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日～2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	1.0	4,900	0.9	5,350	0.9	3,750	1.1	237.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

「1株当たり当期純利益」は、2024年8月期末時点で株式給付信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めて算出しております。

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期中間期	19,780,000 株	2024年2月期	19,780,000 株
期末自己株式数	2025年2月期中間期	3,994,556 株	2024年2月期	3,968,056 株
期中平均株式数(中間期)	2025年2月期中間期	15,780,704 株	2024年2月期中間期	16,212,339 株

「期末自己株式数」には、株式給付信託口が保有する当社株式数が含まれております。また、「期中平均株式数(中間期)」の計算において控除する自己株式には、株式給付信託口が保有する当社株式の期中平均株式数が含まれております。

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間	5
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国の経済は、企業収益や雇用、所得環境が改善し、緩やかな回復傾向で推移しました。一方、不安定な国際情勢、継続的な円安、原材料価格の高止まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いています。当社グループの主要顧客の一つである外食産業におきましては、人流の回復やインバウンド需要などの効果により改善基調にあります。一方、諸物価の値上がりの中で顧客の節約志向、低価格志向が高まりを見せていることや、深刻な人手不足の影響などもあり、中食産業も含めても業種業態によりその状況は様々で、楽観を許さない状況が続いています。

このような状況の中、当中間連結会計期間の売上高は、322億9百万円(前年同期比4.6%増)、営業利益は31億96百万円(同30.4%増)、経常利益は34億92百万円(同29.2%増)、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては24億12百万円(同30.5%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①業務用厨房部門

主たる事業の業務用厨房部門では、当社グループの多岐にわたる販売先業種・業態のお客様に対し、業界随一の豊富で多種多様なオリジナル製品の中で、高品質・高機能・低価格で安全性も高い厨房機器や、省エネ、作業環境の向上などSDGsにも貢献する厨房機器の提供、またサービスメンテナンス体制の強化等に積極的に取り組みました。また、インバウンドを含めた人流や消費活動の回復を受け一般飲食店向けのルート販売や、食品スーパーなどの流通業向け販売が好調に推移し増収となりました。利益ベースにおきましても、高止まりしている原資材などのコストや人的投資に伴う人件費の増加を吸収して増益を確保しております。

以上の結果、売上高は308億81百万円(前年同期比6.7%増)、営業利益は33億62百万円(同27.3%増)となりました。

②大型製パン機械部門

大型製パン機械部門では、国内外の製パンメーカーや異業種の各種食品工場に向けて拡販に取り組みました。その結果、売上高は10億45百万円(前年同期比32.7%減)、営業利益は35百万円(前年同期は営業損失7百万円)となりました。

③ビル賃貸部門

5物件を有する土地と資金の有効活用を目的としたビル賃貸部門の業績は計画通り推移し、売上高は2億93百万円(前年同期比0.0%増)、営業利益は1億99百万円(同0.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産の部は、現金及び預金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ30億87百万円増加の709億71百万円となりました。

負債の部は、売上高の増加に伴い仕入債務が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ16億26百万円増加の242億38百万円となりました。

純資産の部は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等で、前連結会計年度末に比べ14億61百万円増加し467億33百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、2024年4月10日付公表の「2024年2月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,067,889	35,986,222
受取手形及び売掛金	8,741,399	8,905,055
商品及び製品	2,956,923	3,148,534
仕掛品	1,419,961	1,487,854
原材料及び貯蔵品	1,750,107	1,693,079
その他	618,588	237,607
貸倒引当金	△2,907	△3,095
流動資産合計	48,551,962	51,455,257
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,373,647	18,709,839
減価償却累計額	△11,884,908	△12,091,777
建物及び構築物(純額)	6,488,739	6,618,062
土地	7,854,871	7,854,871
その他	9,730,659	9,841,377
減価償却累計額	△8,351,259	△8,441,186
その他(純額)	1,379,399	1,400,190
有形固定資産合計	15,723,010	15,873,124
無形固定資産	20,634	16,442
投資その他の資産	3,587,813	3,626,571
固定資産合計	19,331,458	19,516,138
資産合計	67,883,421	70,971,396

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,082,110	4,130,161
電子記録債務	10,415,549	11,473,223
未払法人税等	1,034,333	1,171,770
前受金	1,360,461	1,766,591
賞与引当金	760,000	815,000
役員賞与引当金	55,950	27,975
その他	1,897,793	1,851,769
流動負債合計	19,606,198	21,236,491
固定負債		
退職給付に係る負債	2,003,258	2,031,748
その他	1,001,934	969,979
固定負債合計	3,005,193	3,001,728
負債合計	22,611,391	24,238,219
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,164,950	3,164,950
資本剰余金	3,503,331	3,525,583
利益剰余金	46,733,004	48,248,944
自己株式	△5,178,318	△5,273,483
株主資本合計	48,222,966	49,665,994
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,662,471	1,672,791
土地再評価差額金	△4,543,591	△4,543,591
退職給付に係る調整累計額	△69,816	△62,017
その他の包括利益累計額合計	△2,950,936	△2,932,817
純資産合計	45,272,030	46,733,176
負債純資産合計	67,883,421	70,971,396

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
売上高	30,783,684	32,209,833
売上原価	22,713,250	23,225,259
売上総利益	8,070,434	8,984,573
販売費及び一般管理費	5,618,515	5,788,024
営業利益	2,451,918	3,196,549
営業外収益		
受取利息	132	4,044
受取配当金	44,016	68,697
固定資産賃貸料	11,714	11,795
仕入割引	79,713	80,775
作業くず売却収入	106,856	119,773
その他	15,063	14,573
営業外収益合計	257,496	299,658
営業外費用		
売上割引	4,597	—
支払手数料	—	2,312
その他	1,971	1,859
営業外費用合計	6,569	4,172
経常利益	2,702,845	3,492,034
特別利益		
固定資産売却益	2,882	3,095
特別利益合計	2,882	3,095
特別損失		
固定資産除却損	9,290	80
特別損失合計	9,290	80
税金等調整前中間純利益	2,696,437	3,495,050
法人税、住民税及び事業税	868,431	1,101,349
法人税等調整額	△20,544	△19,256
法人税等合計	847,887	1,082,093
中間純利益	1,848,550	2,412,957
親会社株主に帰属する中間純利益	1,848,550	2,412,957

(中間連結包括利益計算書)

(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
中間純利益	1,848,550	2,412,957
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	137,481	10,319
退職給付に係る調整額	△161	7,799
その他の包括利益合計	137,320	18,119
中間包括利益	1,985,870	2,431,076
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,985,870	2,431,076
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,696,437	3,495,050
減価償却費	418,819	424,947
賞与引当金の増減額(△は減少)	89,000	55,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△29,618	△27,975
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,367	39,844
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,125	△250
受取利息及び受取配当金	△44,148	△72,741
有形固定資産除売却損益(△は益)	6,408	△3,015
売上債権の増減額(△は増加)	△134,665	△163,578
棚卸資産の増減額(△は増加)	△33,251	△202,474
仕入債務の増減額(△は減少)	78,411	1,105,724
その他	3,182	705,451
小計	3,056,068	5,355,984
利息及び配当金の受取額	44,146	70,299
法人税等の支払額	△602,882	△956,224
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,497,332	4,470,059
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△12,000,000
有形固定資産の取得による支出	△411,566	△556,190
投資有価証券の取得による支出	△43,906	△2,753
その他	4,675	15,782
投資活動によるキャッシュ・フロー	△450,797	△12,543,161
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△107,929
配当金の支払額	△729,108	△896,035
その他	△4,025	△4,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△733,134	△1,008,565
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,313,400	△9,081,667
現金及び現金同等物の期首残高	31,577,483	33,067,889
現金及び現金同等物の中間期末残高	32,890,884	23,986,222

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	業務用厨房機 器製造販売業	大型製パン機 械製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	28,949,564	1,541,027	293,092	30,783,684	—	30,783,684
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	12,842	—	12,842	△12,842	—
計	28,949,564	1,553,869	293,092	30,796,526	△12,842	30,783,684
セグメント利益又は損失 (△)	2,641,661	△7,579	200,725	2,834,807	△382,889	2,451,918

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△382,889千円には、セグメント間取引消去60,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△442,889千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失については、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	業務用厨房機 器製造販売業	大型製パン機 械製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,881,008	1,035,680	293,144	32,209,833	—	32,209,833
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	10,149	—	10,149	△10,149	—
計	30,881,008	1,045,829	293,144	32,219,982	△10,149	32,209,833
セグメント利益	3,362,928	35,891	199,283	3,598,104	△401,555	3,196,549

(注) 1. セグメント利益の調整額△401,555千円には、セグメント間取引消去60,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△461,555千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益については、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。